

令和8年度 医師・看護職員の負担軽減及び処遇改善に資する計画

当院では、医師および看護職員の負担軽減及び処遇改善のため、以下の取り組みを実施しています。

【医師】

1. 医師と医療関係職種、医療関係職種と事務職員等における役割分担

項目	具体的な取り組み内容	目標達成年次
初診時の予診の実施	問診票を基に看護師が問診を実施する。	令和8年度(継続)
静脈採血等の実施	医師の指示に基づき、看護師が採血等を実施する。	令和8年度(継続)
入院の説明の実施	入院の説明は看護師が実施する。	令和8年度(継続)
検査手順の説明の実施	医師の指示に基づき、看護師・検査技師・放射線技師が実施する。	令和8年度(継続)
服薬指導の実施	院内の取り決めにに基づき、薬剤師が実施する。	令和8年度(継続)
医師事務作業補助	医師の指示に基づき、医師事務作業補助者が文書作成・オーダ代行入力を実施する。	令和8年度(継続)

2. 勤務体制等にかかる取組

項目	具体的な取り組み内容	目標達成年次
勤務計画上、連続当直を行わない勤務体制の実施	2夜連続での当直割振りは行わないよう、総務課がチェックを行う。	令和8年度(継続)
前日の終業時刻と翌日の始業時刻の間の一定時間の休息時間の確保(勤務間インターバル)	適正な勤務時間管理を行い、出退勤時間の把握と休息時間の確保を確実にを行う。	令和8年度(継続)

3. 医師の負担軽減及び処遇改善に関する取組

医師事務作業補助者の代行業務範囲の拡大を行い、医師の勤務時間短縮・業務負担軽減を目指す。
助産師外来の規模を拡大、医師の外来業務負担軽減を目指す。

【看護職員】

1. 看護職員と多職種との業務分担

職種	取り組み内容	目標達成年次
薬剤師	救急カート・病棟配置薬の在庫管理、薬に関する電話問い合わせ対応を行い看護師の負担軽減を図る。	令和8年度(継続)
臨床検査技師 放射線技師	助産師外来で実施しているエコー検査の支援、産科入院患者に対して実施している骨密度測定検査のスケジュール管理を行い看護職員の負担軽減を図る。	令和8年度(継続)
栄養士	看護職員が中心となって行っている広報活動について積極的な支援を行い看護職員の負担軽減を図る。	令和8年度(継続)
医師事務作業補助者	看護職員が本来の業務に専念できるよう、医師の外来診療支援に努める。(記録・オーダー・指示簿代行入力、文書代行作成など)	令和8年度(継続)
看護補助者	継続的に看護補助者の業務範囲見直しを行い、タスクシフトを推進することで看護職員の負担軽減を図る。	令和8年度(継続)
事務職	看護職員が本来の業務に専念できるよう、来院者への受付・総合案内を適切・丁寧に行い、円滑な外来運用の実現に努める。	令和8年度(継続)

2. 勤務体制等にかかる取組

項目	具体的な取り組み内容	目標達成年次
業務量の調整	病棟別に勤務時間、時間外勤務調査を実施し、改善に向けた提言を行う。	令和8年度(継続)
休暇の取得促進	病棟別に有給休暇取得調査を実施する。有給休暇の取得が進んでいない職員には科長が取得を促す。	令和8年度(継続)